全校　人権平和学習映画鑑賞会

日　時　　令和８年９月３日（木）１～３限　9:15 ～ 11:30

場　所　　塩尻市レザンホール

去る９月３日（木）に塩尻市レザンホールにて、全校生徒を対象とした人権平和学習映画鑑賞会を実施しました。例年この時期に、人権や国際平和を守ることの大切さを学習することを目的に、人権・平和をテーマとした映画を全校生徒で鑑賞しています。

今年度は、2013 年公開のハリウッド映画『42　世界を変えた男』を鑑賞しました。1947 年アメリカ、史上初の黒人メジャーリーガーとなったジャッキー・ロビンソンが、過酷な人種差別に屈することなく、野球選手としての道を切り開いていく物語です。

生徒たちが事後学習として取り組んだ感想文には、「自分が思っていたよりもずっと黒人差別がひどかった」、「親から子が差別することを教わっているから、簡単に偏見を変えられないのではないか」、「“今までこうだったから”とか、“みんなが言っているから”といった固定観念や同調圧力は一切不要」、「人間は自分と違う部分を理由にして他人を決めつけてしまう。相手のことを知ろうとする気持ちを何より大切にしていきたい」などの記述がありました。

物語が伝えてくる「メッセージ」を、一人ひとりがそれぞれの言葉で受けとめてくれたように思います。自分自身の価値観や、これからの世界のあるべき姿について考え深める機会となりました。

（写真はなし。担当者が撮影し忘れてしまいました…）

担当：　土屋（生徒支援部人権平和係）